

3. N社において洗浄液中から油分をほぼ100%回収できた事例

持込み油分はほぼ100%回収され再利用が出来た。さらにスーパークリーン設置前は洗浄液中の油分濃度は30日間で20,000ppm (2%)に達しエマルジョン化の進行と汚染が著しかったが、設置後10ヵ月経過しても5,000ppm前後に維持されている。

尚、薬剤使用量は月平均設置前に比較し52%減少している。〔Fig 2-(1)参照〕

- 条件
- a) 金属洗浄工程 (スプレー方式)
 - b) 洗浄槽 7.2m³
 - c) 設置機種、スーパークリーン SX-15 (1.8 m³/h処理)
 - d) 液温 60~70℃
 - e) 油分濃度、四塩化炭素抽出、IR法

